



あっという間に秋が終わって、もうすっかり冬ですね。寒くて外に出られない！という日は本を読んで心を温めませんか？

冬休みの図書室

◆[特別貸出] 貸出冊数が10冊になります！

12月11日（水：試験最終日）から12月27日（金：冬期講習最終日）まで、冬休みの特別貸出を行います。期間中、本は10冊まで借りることができます！

返却期限日は1月8日（水：始業式）です。この機会に是非たくさん借りてください。

◆[冬期講習中] 開室しています！

図書室は、冬期講習中の12月24日（火）～27日（金）も開室しています。

○図書室……8:00～16:00 ○ブラウジングルーム……7:30～16:00

講習の合間に本を読んだり、閲覧室で予習復習をしたりしてみませんか。

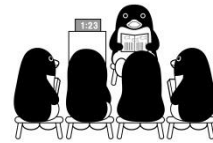


ビブリオバトル

ビブリオバトルをご存じですか？ビブリオバトルは誰でも開催できる、「本の紹介コミュニケーションゲーム」です。「人を通して本を知る、本を通して人を知る」をキャッチコピーに、小中学校・高校・大学・一般企業の研修・図書館・書店・カフェなどで広がっています。

【公式ルール】

1. 発表参加者が読んで、面白いと思った本を持って集まる。
2. 順番に一人5分間で本を紹介する。
3. それぞれの発表の後に、参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う。
4. 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。



紹介の際は、本とタイマーだけを用意します。あとは、レジュメ等は準備せず、パワーポイントなども利用せず、アドリブで好きな本について熱く語ります。他の参加者の発表を聞くことで、自分だけでは出会えない色々な本に巡り会えます！

本校でも、少しルールを変えて1年生が国語演習の授業でビブリオバトルを行いました。ビブリオバトルが気になったら、図書室にある下記の本や公式ウェブサイト（知的書評合戦ビブリオバトル公式サイト：<http://www.bibliobattle.jp/>）をぜひご覧ください。友達同士で気軽に開催してみても楽しいと思います。図書室でやってみたい！という要望も大歓迎です。

[新書 019] 『ビブリオバトル 本を知り人を知る書評ゲーム』 谷口忠大：著／文春新書



図書委員会広報班のおすすめ本☆

担当：図書委員会広報班 5D I 5D K

文庫[914/M] 『村上朝日堂』

村上春樹・安西水丸：著／新潮文庫



ビールや豆腐やアルバイト、タクシー・ドライバーなど身近なものから、旅行先で映画を観ることについて、サンセット通りやミケーネの小惑星ホテル、ギリシャの食堂についてなどを村上春樹の独自の視点でつづる、斬新なエッセイです。

初めて村上春樹を読む人にもオススメです。

文庫[913/ツ] 『ツナグ』 辻村深月：著／新潮文庫



一生に一度だけ、死者との再会を叶えてくれるという「使者」。突然死したアイドルが心の支えだったOL、年老いた母に癌告知できなかった頑固な息子、親友に抱いた嫉妬心に苛まれる女子高生、失踪した婚約者を待ち続ける会社員……。

ツナグの仲介で再会した生者と死者に許される時間は夜の間だけ。自分ならば誰と会うことを願うか。自分が生者の場合、自分が死者の場合、そしてたった一度しか使えないチケットを自分は本当に使うか。心の隅々に染み入る感動の物語です。

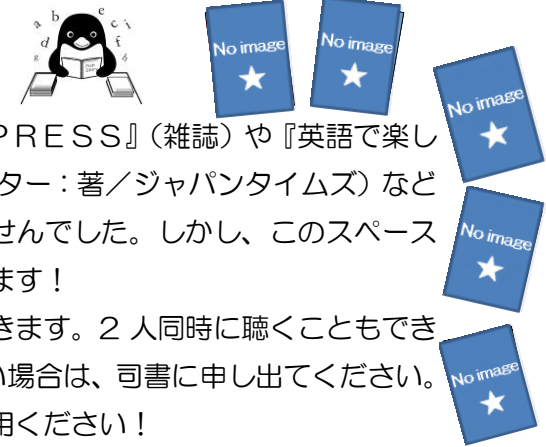
視聴覚ブース設置します！

図書室に視聴覚ブースを設置します！

これまで図書室にある『CNN ENGLISH EXPRESS』（雑誌）や『英語で楽しむピーターラビットの世界』（図書[837]ピアトリクス・ポター：著／ジャパントイムズ）などの付属CDを聴きたいときは、借りて帰らなければいけませんでしたが、このスペースを使用すればすぐに学校内で聴くことができますようになります！

ヘッドホンで聴けるので、落ち着いて学習することができます。2人同時に聴くこともできますので、1人でも友達同士でも使用できます。利用したい場合は、司書に申し出てください。

図書室にある学習用DVDなども検討中です。是非ご利用ください！



貸出の多い本（2013.4～11）

1位 [913/ア] 『図書館戦争』シリーズ 有川浩：著／角川書店

2位 [913/ハ] 『モナミは世界を終わらせる？』シリーズ

はやみねかおる：著／角川書店

3位 [913/ヒ] 『謎解きはディナーのあとで』シリーズ 東川篤哉：著／小学館

4位 [913/ア] 『ラブコメ今昔』有川浩：著／角川書店

[913/ミ] 『色の本 怪談』シリーズ 緑川聖司：著／ポプラ社

有川浩さんの人気が強いです！



高等部

1位 [913/カ] 『心霊探偵八雲』シリーズ 神永学：著／角川書店

2位 [913/ミ] 『ビブリア古書堂の事件手帖』シリーズ

三上延：著／アスキーメディア・ワークス

3位 [913/カ] 『天命探偵真田省吾』シリーズ 神永学：著／新潮社

4位 [913/ツ] 『ツナグ』 辻村深月：著／新潮社

惜しくもランク外でしたが、森見登美彦さんの『有頂天家族』等も人気でした！

